



# 日本聖公会東京教区 聖アンデレ教会

主教 フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸

牧師 司祭 ステパノ 卓志雄 主日勤務 執事 クラウ 佐久間恵子

〒105-0011 東京都港区芝公園 3-6-18

電話 03-3431-2822 FAX 03-3434-5698 電話礼拝 03-3431-0250

E-mail:st-andrew.tko@nssk.org HP:www.st-andrew-tokyo.com

## 降臨節第4主日(紫) 2024年12月22日

### 礼拝案内

†午前7時30分 聖餐式

(午前7時25分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式・説教：司祭 卓志雄

聖歌 56 354 69

陪餐聖歌 256

感謝 28頁(182頁)

祝福 28頁(183頁)

派遣

†午前10時30分 聖餐式・洗礼式

(午前10時10分 礼拝奉仕者の祈りの集い)

司式：司祭 卓志雄

アドヴェント・クランツ点灯の祈り(別紙)

退堂聖歌 69

入堂聖歌 56

参入 1頁(162頁)

清めの祈り 1頁(162頁)

キリエ 2頁(163頁)

特祷(降臨節第4主日)

†午後1時30分

こどもとともにささげるクリスマス礼拝

☆パジェント☆

司式・お話：卓志雄司祭

聖歌 56 354 69

†午後5時 夕の礼拝

司式：司祭 卓志雄

詩 8,84 創 3:8-15 ヨハ 3:16-21 聖歌 59

### み言葉

旧約聖書 ミカ書 5章1-4a節

マリヤの歌 (ルカ 1:46b-55)

使徒書 ヘブライ人への手紙 10章5-10節

福音書前聖歌 67

福音書 ルカによる福音書 1章39-45節

説教 司祭 卓志雄

洗礼式聖歌(前) 273・1,2節/(後) 273・3,4,5節

洗礼式 別冊『入信の式』

代祷(週報2面) 12頁(168頁)

懺悔 13頁(170頁)

### 聖餐

平和の挨拶 15頁(171頁)

奉献聖歌 354

奉献 15頁(172頁)

感謝聖別[I] / [II] 11頁(173/176頁)

陪餐 24頁(180頁)

### 礼拝参加にあたって

※礼拝は教会ホームページより動画で配信されています。

(映像に映りたくない方は、その旨お伝えください。)

※手洗い場や消毒液をご活用ください。マスクの着用をおすすめしますが、状況・体調等に応じて各自ご判断ください。

※聖卓のろうそくの点灯中、礼拝前後(10分程度)は黙想の時間です。聖堂内で静粛に、会話や挨拶もお控えください。

※礼拝中の席の移動はお控えください。平和の挨拶もそれぞれの席からいたします。

※献金・信施は、礼拝中にまわってくる献金袋に、または受付台付近の献金箱におささげください。

※聖餐式での陪餐の際、案内に従って中央通路を左右2列で聖卓に進みます。洗礼を受け、陪餐の許しのある方は、口または手のひらで分餐奉仕者からパン、またはぶどう酒に浸したパンを受けます。また祝福を希望される方も同様に進みます。

※聖公会以外の教会で洗礼を受けて、聖餐に与っている方の陪餐(聖体拝領)を許可し歓迎します。

※陪餐後は、席に最も近い通路部分を通して席に戻ります。

※聖堂内での移動が難しい方、配信に映りたくない方は、分餐奉仕者がお席あるいは聖堂後方まで参りますので、遠慮なくお知らせください。

※体調や気分の不調のとき、また何かわからないことなどありましたら、遠慮なく受付案内の係までお声をおかけください。

## 本日の代祷 <敬称略>

一同着席する。

執事は次のように言う。司祭または会衆の代表者が言ってもよい。

執事 救い主イエス・キリストのみ言葉とみ業に頼り、全公会のため、また世界のために祈りましょう

※（ ）内は音読しなくてもよい。

<わたしたち教会 - 全公会のため>

代祷者 神よ、主の公会、ことに

[聖アンデレ教会 (ステパノ 卓志雄司祭、クララ 佐久間恵子執事 トマス 日高馨輔執事)]

わたしたち教会の宣教・奉仕の働き、

教会に関わる諸団体

[東京教区 (フランシスコ・ザビエル 高橋宏幸主教)]

聖アンデレ主教座聖堂、教区事務所、聖オルバン教会 (マイケル・D・モイアー司祭)

聖愛教会、山手教会グループ (協議会、牧師協議会)

[東日本宣教協働区 (北海道・東北・北関東・東京教区)]

宇都宮聖ヨハネ教会 福音記者聖ヨハネ日 (12月27日)、鹿島聖オーガスチン礼拝堂 礼拝堂 聖別記念日 12月27日

[日本聖公会 (首座主教 ダビデ 上原榮正主教)]

すべてのこどもたちのため、  
教会学校・日曜学校

[アメリカ聖公会メリーランド教区

(ユージン・テラー・サットン主教)]

ザ・ロックス 聖十字教会

ボルチモア 聖マリア・アウトリーチセンター

[エルサレムおよび中東聖公会

(ホサム・ナウム大主教)

エルサレム教区事務所、

ナザレ支所、アンマン支所

[全世界の聖公会]

ウガンダ聖公会

[日本キリスト教協議会 (NCC) の働き]

クリスマス主日のため

のはたらきを強めて、み子のみ業を行わせてください。すべての聖職と信徒、ことに私たちの主教フランシスコ・ザビエルを導き、み名を呼ぶ者を主

の真理と愛のうちに一致させ日々主の栄光をこの世に現す者とならせてください

会衆 主よ、お聞きください

<平和と正義の実現のため>

代祷者 神よ、すべての国の人びと、ことに中東やウクライナなどの戦争・紛争の終結、世界の平和と和解の実現のため、日本国と世界各国・地域の人びと、ことにそれらの指導的立場の人びと

に知恵を与えて正義と平和の道に導いてください 互いに尊敬する心を与え、ともにすべての人の幸いを求めさせてください

会衆 主よ、お聞きください

<隣り人のため>

代祷者 神よ、わたしたちと家族、すべての友人と隣り人、ことに

日々を共に暮らし、また離れて暮らすそれぞれの家族、友人、同僚、心にかけている人びと、聖アンデレ教会に連なるすべての人びと、入信を希望している人々、洗礼、堅信、初陪餐、結婚の準備をしている人びと、本日洗礼にあずかる人、この地域で生活し、働いている人びと、生命(いのち)の問題、困難な人びとを支える働きに関わる人びと

12月の代祷・信施奉獻先となっている働き・団体、野宿生活者支援(Ⅱ)(浅草聖ヨハネ教会 日曜給食活動、笹島キリスト教連絡会、ちかちゅう給食活動、聖公会野宿者支援活動・渋谷)、エルサレム教区の難民支援活動(エルサレムおよび中東聖公会エルサレム教区)、日本聖書協会の働き(一財)日本聖書協会)、難民移住労働者(難民移住労働者問題キリスト教連絡会(NCC内))

に恵みを与え、ともに主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにしてください

会衆 主よ、お聞きください

<困難な状況にある人のため>

代祷者 神よ、悩む人、悲しむ人、病気の、貧しい人、その他災いの中にある人びと、ことに

感染症の収束のため〔病床にある人・別紙参照〕  
北陸の震災の被災者、世界各地の自然災害の被害のため困難な状況にある人びとと住む場所を追われた人びと、自由を奪われ拘束されている人びと  
戦争や暴力、犯罪や差別に苦しむ人びと、  
を顧み、み力を与えて、勇気と希望を増し加え、  
主の救いの喜びに導いてください  
会衆 主よ、お聞きください

<逝去者のため>

代祷者 神よ、世を去ったすべての人、ことに  
それぞれが覚える逝去者  
〔今週逝去の記念日を迎える人(=別紙参照)〕  
暴力や犯罪、災害の犠牲となった人  
を顧み、彼らの上に主の愛のみ旨を成し遂げてください。わたしたちは、世々に主の証人たちに与えられた主の恵みのゆえに、み名をたたえます。どうか、わたしたちも、彼らとの交わりを保ち、ともにみ国の栄光にあずからせてください  
一同 主よ、これらのことをみ子イエス・キリスト  
によってお願いいたします アーメン

\*\*\*\*\*

- ◇ 12月より聖餐式で唱える詩編は交唱(交互に唱える)といたします。
- ◇ ご家族・少人数での記念式や礼拝参加、牧会訪問、自宅や病床での陪餐を希望される方は教会までご連絡ください。
- ◇ 聖堂の様子は動画配信されています。聖アンデレ教会ホームページの「礼拝ライブ配信」をクリックすると見ることができます。また主日・週日の礼拝は、上の動画配信の他、礼拝電話(03-3431-0250)で音声を聴くことができます。
- ◇ 聖アンデレ教会広報チャンネルでは、様々な情報を配信中です。  
**聖アンデレ教会広報チャンネル**で検索
- ◇ 聖アンデレ教会フェイスブックページから折々の教会の様子やお知らせをお伝えしています。  
フェイスブックで **聖アンデレ教会**で検索

<お知らせ>

- ◇ 本日 10 時半の聖餐式中、洗礼式が行われます。
- ◇ 2025 年度の教会委員選挙の投票締め切りは本日正午です。投票がまだの方はご投票ください。
- ◇ 聖アンデレ教会のピンバッジができました。感謝献金として1つ¥500 以上お願いいたします。
- ◇ 葬儀のしおりとエンディングノートを配布しています。ご希望の方はお取りください。
- ◇ **【重要】**12月1日、第3回「アンデレアワー」が「聖アンデレ教会の将来計画-前庭ならびに西側崖地」というテーマで行われました。



西側がけ地の問題は、聖アンデレ教会が抱えてきた長年の課題です。昨年度の検討の結果、複数の対策案が出されました。それらについて検証し、皆さんと一緒に進むべき方向を考えていければと思います。そのための時間として4回にわたって「アンデレアワー」を開催しています。理解を深めながら、方向性を決定するため一緒に考えましょう。来年2月の堅信受領者総会において、がけ地整備の方向性についての決議を取る予定です。皆様お誘いあわせのうえぜひご参加ください。

\*次回・第4回「アンデレアワー」は 2025 年 1 月26 日に開催する予定です。  
右の QR コードからアンデレアワーのライブ配信をご覧ください。



- ◇ 2025 年聖公会手帳・カレンダー等のご購入はオンラインショップ「バイブルハウス南青山」(http://biblehouse.jp/ 電話：03-3567-1995)をご利用ください。「日本聖公会」とキーワード検索をしますと聖公会関連のものが表示され購入手続きができます。
- ◇ 礼拝でのご奉仕(聖書朗読、代祷、その他)への参加・ご協力をお願いいたします。  
聖堂受付付近の表にお名前をご記入ください。



## 本日・今週の予定

12月22日(日) 降臨節第4主日

7時半 聖餐式  
10時半 聖餐式・洗礼式 初陪餐  
13時半 こどもとともにささげるクリスマス礼拝  
17時 夕の礼拝

- ・愛餐会・礼拝用具みがき・14時半 聖歌隊練習
- ・13時半 バジエント こどもクリスマス祝会
- ・16時 こども聖歌隊練習

23日(月) 7時半礼拝

マラ 3:1-4,23-24 詩 25:4-10 ルカ 1:57-66

24日(火) 7時半礼拝

サム下7:1-5,8-11,16 詩89:2,19-27  
使 13:16-26 ルカ 1:67-79  
19時 降誕日前夕 唱詠による夕の礼拝  
22時 降誕日第一聖餐式(みことばと陪餐)  
イザ9:1-6 詩96 テト2:11-14 ルカ2:1-14  
聖歌 94 77 74

- ・17時 聖歌隊練習・20時半 礼拝後のティータイム

25日(水) 降誕日 7時半 第二聖餐式 聖歌 90,81,82

イザ62:6-12 詩97 テト3:4-7 ルカ2:8-20

10時半 第三聖餐式 聖歌 90,441,81,268,82

イザ52:7-10 詩98 ヘブ1:1-4 ヨハ1:1-14

- ・9時半 聖歌隊練習

26日(木) 最初の殉教者聖ステパノ日 7時半礼拝

エレ 26:1-9,12-15 詩 31:1-5  
使 6:8-7:2b,51b-60 マタ 23:34-39

27日(金) 福音記者使徒聖ヨハネ日 7時半礼拝

出 33:18-23 詩 92:1-4,12-15  
Iヨハ 1:1-9 ヨハ 21:19b-24

- ・聖堂、ホール清掃(千代田ビル)

28日(土) 聖なる幼子の日 7時半礼拝

エレ31:15-17 詩 124 黙 21:1-7 マタ 2:13-18

29日(日) 降誕後第1主日

7時半 聖餐式  
9時15分 こどもとともにささげる礼拝  
10時半 聖餐式 聖歌 367,354,102,244,97  
サム上 2:18-20,26 詩 148  
コロ 3:12-17 ルカ 2:41-52

17時 夕の礼拝  
詩編 34 サム上 1 マタ 1:18-25 聖歌 35

## 今週のメッセージ

今日の福音書はマリアがエリサベトを訪ねる話から始まります。今日の福音書の前の箇所では、天使が現れイエス様の誕生を予告します。そのとき、マリアは「どうして、そのようなことがありえましょうか」と反問します。それに対して天使が、それが可能である証拠としてあげたのが親族エリサベトの受胎でした。その話を聞いたマリアは決心しました。天使から紹介された自分と似たような立場に置かれているエリサベトを訪ねてみよう。エリサベトを訪ねてよいアドバイスをいただこうと決心しました。急いで出かけました。

マリアはエリサベトに会いました。その瞬間、疑いと恐れ、不安によって揺れ動いていた信仰は、神様のご計画に対する確信という成熟した信仰として変わります。それはエリサベトがマリアを喜んで迎え入れ、マリアの挨拶を聞くと、聖霊に満たされて声高らかに歌ってくれたからだだと思います。しかも体内の洗礼者ヨハネまで喜んで踊りながら迎え入れてくれました。マリアを迎え入れてくれたエリサベトの態度によって疑いと不安、恐れは過ぎ去りました。

わたしにとってもマリアとエリサベトのように神の業をあらわすために悩みを分かち合って祝福し合う祈りの仲間がいるかどうか。もしいるのであればわたしとその仲間とは神様が望んでおられる関係性を構築しているかどうかということをお問われました。皆さんと一緒に悩んでみたいと思います。

神様の業をあらわす宣教のため教会という共同体に集められたわたしたちの間には、どのような関係性が作られているのでしょうか。教会は神の共同体であっても様々な問題で悩まされているのが現実です。問題が起きたことが問題ではなく、問題をどのように解決していくかが問題だと思います。その時は勿論神様にささげる祈りを通して知恵と勇気と力を求めることが何よりだと思います。その上、神様にあって一つとなった信仰の仲間と神様からいただいた知恵と勇気と力を合わせて共に歩いていくことも大切であると思います。しかしわたしたちそれぞれは今、どのような姿であるのでしょうか。問題が起きて決断が必要とされるとき、わたしたちの姿は三つあるのではないかと思います。一番目は、「主にあって結ばれている仲間、信頼に基づいている仲間はいない」。二番目は、「仲間がいるが、互いの思いを分かち合うよりかげぐちや悪口、うわさ話で排除を生む仲間」。三番目、マリアとエリサベトのように「喜びながら迎え入れ、互いの思いを分かち合う仲間」、「慰め合い、神様から祝福を祈り合う仲間」です。この三つの中でわたしたちそれぞれは何番目に属しているかについて、またこれから目指したいと思うのは何番目であるかについて主イエス・キリストのご降誕を待ち望みながら降臨節を過ごしている今、共に考えて歩みたいと思います。(司祭 卓志雄)